

例会報告

第2161回例会報告議事録

日時 22年7月27日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:45点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：濱田由香様

(環境NPOオフィス町内会)

会長挨拶

塩毛会長



先週、尾上会員の方から、点鐘時間に関して質問がありました。

普段12時半に点鐘だったのを、前年は15分間延長しようということで12時15分に食事から始めました。前々年度は12時半に点鐘して、それから食事をしました。尾上先生は12時15分に天鐘して食事の時間も例会の時間にしたらというご意見です。外部卓話等あれば12時45分から再開、なければ以前のように1時まで食事をし、余った時間を会員同士の職業奉仕の時間にして個々の職業を通じての会員同士の話をしたらどうかというご意見です。来週はガバナー訪問なので、8月10日に理事役員会ではかり、クラブ協議会を通し、皆様と打ち合わせさせていただきたいと思います。

8月3日のガバナー公式訪問の時に、我孫子RCの予算案を提出しなければなりません。8月10日に理事会にかけ皆様にお知らせしますが、ひな形をガバナー訪問で提出しますのでご了承ください。

私は仕事が住宅建築なので、電気の話をししたいと思います。

季節が変わり、この一週間で全国で9千人が搬送されたと皆さん聞かれたと思います。ゲリラ豪雨、竜巻等、あまり考えられなかったことが起きて来ております。ロータリーの社会奉仕でも環境問題がテーマになっています。

今年の11月から家庭に太陽光発電をつけています。家庭で使った電気の残りを東電が買い取ってくれます。この負担額は経済産業省の試算では、太陽光発電をつけていない一般家庭で150~200円だと言っています。ところが、経団連は、太陽光発電をつけていない一般家庭の負担額は10年後2400円くらいになるだろうとのことで、電力の買い取りを反対しているという記事を昨日読みました。

もう一つおもしろい記事を読みました。エアコンの省エネ基準ですが、電気屋でこれだけ節約になる、と見てエアコンを買っても、実際に家で使うのは省エネ基準の十分の一程度なのだそうです。

ロータリーも、国際ロータリーの言ったことを忠実に守るのではなく、それぞれのクラブがそれぞれの物差しで、RIが発した情報をうのみにせず、考えなさいと、織田ガバナーは言っています。仕事でも、新聞の記事をうのみにせず、自分なりの物差しを持って物事を判断しないと、お客様に間違った事を言っている事になるな、と反省しました。もっと自分の物差しをきちんとしたものにして行かなければいけないなと思った次第であります。

親睦活動委員会報告

松本親睦委員長



8月下旬に、できれば31日に夜間例会を企画できたらと考えております。詳細が決まりましたら皆様方にご案内申し上げます。

野田会員より



10月4日、地区大会のゴルフ大会がレインボーヒルズカントリーで開催されます。前日の宿泊は無料と聞いています。ぜひご参加の方よろしく願いいたします。

私と丸田会員が今年度の45周年の実行委員を仰せつかりました。8月の次の例会後に方向付けをして行きたいと思っております。ご協力の方、よろしく願い致します。

出席報告

宮本出席委員長

出席率74.1%

幹事報告

小池幹事



- ・手賀沼花火大会の開催についてのお礼とご招待受理
- ・ガバナー事務所より活動計画書送付のお礼受理
- ・8月ロータリーレート 1ドル = 88円
- ・柏西RCより柏ローターアクトクラブ合同納涼例会のお誘い
8月27日(金) 19時～ 西光院
- ・ガバナー・エレクト事務所開設のご案内
木更津市請西東1-5-4
TEL: 0438-72-2790 FAX: 0438-72-2794
- ・例会変更のお知らせ
 - 松戸東RC 7月23日(金) ガバナー公式訪問夜間例会に変更
場所：伊勢丹11F バンケットルーム
点鐘：18：00
 - 印西RC 7月28日(水) 夜間例会
場所：柏屋 点鐘：18：00～
8月11日(水) ガバナー公式訪問
場所：印西市文化ホール
8月18日(水) 休会
 - 沼南RC 7月29日(木) 移動例会
場所：さかさい保育園 点鐘：12：30
8月12日(木) 休会
 - 柏RC 7月28日(水) 夜間例会
場所：三井ガーデンホテル柏 点鐘：18：30
8月18日(水) 休会
 - 松戸北RC 8月10日(火) 休会
 - 柏西RC 8月13日(金) 休会
8月27日(金) 夜間移動例会(柏RACと合同納涼会)
場所：西光院 点鐘：19：00～

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
栗原会員	25日、月例で3位入賞しました。	2,000円
鈴木会員	一学期無事に終了しました。	1,000円
松本会員	前回欠席(無断) すみません。	1,000円
丸田会員	森の町内会 濱田様ありがとうございました。	1,000円
		当日計 5,000円
		今期累計 47,000円



今日は皆様の貴重なお時間をいただきまして、ありがとうございます。私ども環境NPOオフィス町内会は、1991年に東京電力の総務グループを設立母体として、もともと古紙の共同回収の事務局が始まり、約20年間継続しております。現在、古紙回収は年間5,000トン、会員企業の皆様は1,100事業所のご参加をいただき、この事務局費用を頂戴することで完全独立採算で運営しております。組織としては東京電力から独立したNPOです。

今回、我孫子RCさんの印刷物で森の町内会の「間伐に寄与する紙」を使用していただける事になり、今日はしくみのご説明をしに参りました。

2005年から東京の企業の皆さんを中心にお声かけをして進めて参りました。岩手県の間伐材を三菱製紙八戸工場で紙の原料として使う事で、日本の森の間伐を促進するしくみとしてスタートしました。木材の使用量の低下等により、森の手入れとしての間伐が少なくなっており、CO2の吸収源としての日本の森の機能が低下しております。間伐促進のお手伝いが何かできないかということで活動しております。

間伐に寄与する紙は、キロあたり15円の間伐促進費を含んだ少し割高な紙になっております。間伐促進費を全額、森林組合に支援としてお渡ししています。実際、その間伐促進費が現地の森で本当に役に立っているのか、管理を大事にしています。

東京の仕組みの中では、株式会社一瀬という紙問屋さんに森の町内会の紙の販売代行をお願いしています。どちらの企業や団体さんがどういった印刷物にどういう種類の紙を何キロ使ったか、紙問屋さんから報告を受け、キロ15円の間伐促進費を一旦事務局の方で管理し、製紙メーカーである三菱製紙さんに事務局から間伐促進費を支払い、三菱製紙さんが現地の森林組合から製紙原料としての間伐材を買い取る時に、通常の紙価に間伐促進費をプラスして支払う形になっています。間伐促進費は全額、森林組合に支援として渡す事ができます。

2005年から東京で始まり、昨年12月に大阪の事務局を立ち上げ、今年4月には神奈川でも、5月からは名古屋でもお声掛けを始め、少しずつ、全国に広がりつつあります。

東京の実績として年間500トンの紙を皆さんにお使いいただき、間伐面積にすると年間40ヘクタールになります。日本の間伐必要面積は、465万ヘクタールと言われているので、40ヘクタールは非常に小さな面積です。ですが、なるべく多くの皆さんに間伐の必要性と国産材を使って行こうという事を広める事が私たちの仕事だと思っています。CO2の削減というのは、今大事な課題です。皆さんの関心度、ご理解度は高くなっております。

この度ご縁があり、我孫子RCさんでもご参加いただくことになりまして、大変感謝しております。今後また何かご縁がありましたら、ご紹介していただければ、それぞれご案内に伺わせていただきますので、よろしくお願い致します。

ご参加していただけるようでしたら、お使いの印刷会社さんから一度、森の町内会事務局にご連絡いただければご説明に伺わせていただきます。

アスクルさんで、コピー用紙も販売しています。アスクルさんの納品書の写し等を送っていただく事で、サポーター企業として公表させていただくというような手続きをさせていただきます。



平成21年5月4日付 朝日新聞社説

ロータリーの友 事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。